

2017年度（第31回）静名戦 プログラム

1. 基本情報&タイムテーブル

- 開催日 : 夜の部 - 2017年12月24日(日)
 昼の部 - 2017年12月25日(月)
- 会場 : スポーツビレッジ 村山ジャンボ
- 主催 : 東海学生オリエンテーリング連盟
- 主管 : 2017年度静名戦実行委員会

12月24日(日)

- 午後 夜の部種目発表、夜の部及び昼の部エントリーシート配布
- 18:00 夜の部及び昼の部エントリーシート提出(夕食時)
- 20:00 夜の部開始、優勝杯返還

12月25日(月)

- 09:45 デモンストレーション
- 10:00 Bクラス 1走スタート
- 10:10 WAクラス/XAクラス 1走スタート
- 10:20 MAクラス 1走スタート
- 13:00 繰り上げスタート
- 14:30 フィニッシュ閉鎖、撤収
- 15:30 表彰式
- 16:00 解散

※当日の運営状況によりタイムテーブルは変更する可能性があります。

※各クラス1走の選手はスタート5分前までに集合してください。

2. ご挨拶

静岡大学オリエンテーリング部

部長 瀧下真一



短かった秋が終わりを告げ、早いもので今年もついに静名戦の季節となりました。今年度もこうして静名戦が開催されることに喜びと、運営して

くださる方々への感謝の念に堪えません。

静名戦は30回も続く静大と名大の長い長い伝統のある戦いであります。夜の部、昼の部を通して雌雄を決する場であるとともに、静名の貴重な交流の機会でもありますので、是非楽しんでいただきたいと思ひます。

ここ数年、静大としては連敗を重ねておりましたが、昨年は夜の部精鋭の活躍により優勝杯を持ち帰るといふ波乱(?)の展開となりました。今年も静大は相変わらず少数精鋭による舞台ではありますが、静名戦という舞台で、静大名大共に各々の実力を充分に出し切る戦いとなることを期待しております。

名古屋大学オリエンテーリング部

主将 前野達也



トレーニングの度におなかを冷やしトイレから出られなくなる、いつもの冬がやってきました。皆さんも走るときはコース上にトイレがあ

るかどうかが確かめてから走るようにしてくださいね！

今年も静名戦が開催されることとなりました。その名の通り静岡大学と名古屋大学間での対抗戦で、非常に長い歴史があります。昔変わらず開催されていること、非常に感慨深いものがあります。そんな歴史ある対抗戦を運営して下さる運営者の方々に感謝を申し上げます。

さて、名大生の皆さん。昨年度の結果を覚えているでしょうか。そうです、敗北です。夜の部で静岡大学がリードし、昼の部で名大が猛追し、一時は同点になったものの、名大代表がじゃんけんにかけてしまい、非常に惜しくも負けてしまいました。その時の悔しさを僕は片時も忘れたことは有りません。あの雪辱を晴らすべく、夏の肌を焦がすような日差しの中、凍てつくような冬の風の中、時には呼吸もままならないような大雨の中、日々トレーニングを積んできました。そして静名戦は昼の部だけではありません。強靱な胃腸を手にするべく、1年間あらゆるストレスに耐え続けてきました。すべてはこの日のため。

しかし、そんな大事な静名戦ですが、今年は名大生の人数が非常に少ないとのこと。ですが、そんな逆境の中でも名大生は強くたくましく戦ってくれるものと信じています。今年こそは勝ちましょう！！

長くなりましたが、以上で挨拶とさせていただきます。

第 31 回静名戦実行委員長 山内崇弘（名古屋大学 2013 年入学）



年の瀬も間近になって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、これまで幾度と無く激戦が繰り広げられてきた静名戦ですが、今年は過去に類を見ない少数先鋭部隊同士の戦いとなります。なので例年とは異なり、参加者 1 人 1 人が直接勝敗に関わってくるという緊張感を持ちながら戦えるのではないのでしょうか。夜の部、昼の部共にそれに見合った舞台を用意しましたので、思う存分勝負を楽しんでください。

また今回は梶大に加えて新大、農工大からの参戦があります。彼/彼女らが助っ人となるか、はたまた第三勢力となるかは当日までのお楽しみです。

最後に「昨日の敵は今日の友」という言葉があるように、好敵手と友は常に表裏一体です。共に競い合える好敵手に感謝し、是非この機会に他大の友との交流の輪を広げてくれれば、と思います。手短ですが、以上で実行委員長のあいさつとさせていただきます。

3. 競技情報

【夜の部】

<競技形式>

3 種目による対抗戦。

各種目に関しては 24 日午後にミドルセクション公式掲示板周辺で公表する。

<得点>

各種目の得点配分に関しては 24 日午後にミドルセクション公式掲示板周辺で公表する。

※得点配分は静岡大学、名古屋大学以外のチームも含めた順位とする。

<エントリー>

運営側で用意するエントリーシートに各種目の出場者を記入し、24 日 18:00（夕食時）までに運営者に提出してください。

<トレインプロフィール>

富士南麓の山林を中心とした片斜面に位置する、スポーツビレッジ村山ジャンボ様の食堂 2 階部分に広がるエリアで、一つしかない入り口には急峻な階段を有する。植生は畳にビニールシートが中心で見通しは概ね良いが、エリアが狭く人が密集するため走行可能性は低くなっている。地面は畳で柔らかく寝やすい。（第 29 回静名戦プログラム参考、一部加筆）

【昼の部】

<競技形式>

1 チーム 3 名によるリレー競技

<競技規則>

日本オリエンテーリング協会規定の日本オリエンテーリング競技規則に準拠

<通過証明>

EMIT 社製電子パンチングシステム使用

<コントロール位置説明>

コントロール位置説明表の配布は行いません。

<地図情報>

O-MAP「日沢」(2013 年作成)

縮尺 1:10000

等高線間隔 5m

走行可能度 4 段階表示

JSOM2007 準拠

A4 サイズ

耐水加工済 (ポリ袋に封入)

<得点>

各クラス 1 位にチームに対し 10 点、2 位に 5 点を与える。

2 回目以降の出走者を含むチームに関しても上記の対象となる。

※得点配分は静岡大学、名古屋大学以外のチームも含めた順位とする。

<エントリー>

運営側で用意するエントリーシートに各チームの走順を記入し、24 日 18:00 (夕食時) までに運営者に提出してください。

また、不測の事態による当日のチーム変更・欠場は 9:00 までに書面による提出を行ったチームのみ認める。それ以降に変更を行ったチームは得点の対象外とする。

<トレインプロフィール>

富士特有の片斜面のエリアで走行可能度の高い林が多く存在する。一部木々や倒木により走行可能度の低いエリアが存在する。また、一部大規模な伐採の入ったエリアや植生が地図と異なるエリアが存在する。(第 29 回静名戦プログラム参考、一部加筆)

<コースプロフィール>

上級クラスでは一部走行可能性が低く見通しの悪いエリアを通過するが、大半が走行可能性の高いエリアである。中級クラスについてはそのおおよそが走行可能性の高いエリアである。いずれにおいてもスピーディなレース展開が予想される。

<会場レイアウト>

会場はスポーツビレッジ村山ジャンボのBBQ 場周辺である。レイアウトについては25日8:00以降会場で掲示する。

<クラス・コース情報>

| クラス | 距離 (km) | 登距離 (m) | 優勝設定 (min) |
|-----------|---------|---------|------------|
| MA (男子上級) | 3.4~3.5 | 175~185 | 25×3 |
| WA (女子上級) | 2.9~3.0 | 140~145 | 25×3 |
| XA (男女混合) | 2.9~3.0 | 140~145 | 25×3 |
| B (中級) | 2.4~2.5 | 115~130 | 20×3 |

※全クラス会場を通り抜ける区間が存在する。そこからフィニッシュまで7~10 min程度でフィニッシュとなる。

<ウイニングラン>

各クラス、優勝が確定的なチームに限りウイニングランを行うことを認める。

【総合成績】

夜の部、昼の部での総合得点を評価し、得点の高い大学を第31回静名戦の勝利校とする。総合成績の発表及び表彰は昼の部終了後に行う。

4. 参加者数・エントリーチーム数

【夜の部】

| 大学名 | 参加者数 |
|---------|------|
| 静岡大学 | 6 |
| 名古屋大学 | 7 |
| 椋山女学園大学 | 2 |
| 新潟大学 | 0 |
| 東京農工大学 | 0 |
| 計 | 15 |

【昼の部】

| 大学名 | MA | WA | XA | B | 計 |
|-----------------|----|----|----|---|----|
| 静岡大学 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 |
| 名古屋大学 & 椋山女学園大学 | 2 | 1 | 0 | 1 | 4 |
| 新潟大学 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| 東京農工大学 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 計 | 5 | 3 | 0 | 2 | 10 |

5. 静名戦歴代優勝校

- 第 1 回静岡大学（坂野坂）
- 第 2 回名古屋大学（岡崎東公園）
- 第 3 回静岡大学（奥殿陣屋）
- 第 4 回静岡大学（坂野坂トンネル）
- 第 5 回名古屋大学（山中城跡）
- 第 6 回静岡大学（衣文観音）
- 第 7 回静岡大学（取り直しの一番古戦場）
- 第 8 回
- 第 9 回静岡大学（東広瀬城）
- 第 10 回
- 第 11 回静岡大学（春日井）
- 第 12 回静岡大学（青山高原）
- 第 13 回名古屋大学・静岡大学
（県立森林公園）
- 第 14 回名古屋大学（藤岡）
- 第 15 回
- 第 16 回静岡大学（勢子辻）
- 第 17 回
- 第 18 回

- 第 19 回静岡大学（作手高原）
- 第 20 回名古屋大学（村山口登山道）
- 第 21 回名古屋大学（亀山城跡）
- 第 22 回静岡大学（丸火）
- 第 23 回静岡大学（水別）
- 第 24 回静岡大学（昭和の森）
- 第 25 回名古屋大学（日沢）
- 第 26 回名古屋大学（三河高原牧場）
- 第 27 回名古屋大学（村山口登山道）
- 第 28 回名古屋大学（鳥追窪）
- 第 29 回名古屋大学（日沢）
- 第 30 回静岡大学（水別）

※空欄は不明，（○）は開催地
現時点

静岡大学：15 勝

名古屋大学：11 勝

（不明：5 回）

6. 実行委員一覧

| | |
|---------------------|------|
| 実行委員長 兼 昼の部競技責任者 | 山内崇弘 |
| 夜の部競技責任者 | 佐藤充晃 |
| 当日役員 | 稲吉勇人 |
| | 松本拓也 |

発行：2017 年度静名戦実行委員会